

2017年度
勇美記念財団
助成事業

地域包括ケアシステムと 共生社会実現に向けた 多職種連携ワークショップ

地域包括ケアシステムは、高齢者分野を中心に医療介護連携から住民主体の地域づくりまで、幅広い取り組みが行われています。地域での個別支援ケースは多様であり、高齢者支援だけでは解決できない課題も増えています。また住民主体の地域づくりは、高齢者だけでなく、多世代の参加と協働による共生社会の実現が求められます。

地域包括ケアシステムと共生社会実現に向けて、多職種・多機関の相互理解を深め、地域での活動や参加から看取りまで、住民・利用者・患者中心の隙間のないケアへ繋がっていきけるよう、豊島区を基盤に本ワークショップを開催いたします。

日程

2月17日(土) 13:10~16:45

場所

大正大学 2号館8階 同窓会ホール

対象

- ① 東京都豊島区で仕事をする医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護、理学・作業療法士、行政（含保健師）・地域包括支援センター・主任介護支援専門員・社会福祉協議会、等職員
- ② 全世代型地域包括ケアシステム形成と多職種連携に興味をもつ方

内容

1. 研修会の趣旨と進め方
2. アイスブレイク（ミシガン大学方式） 武蔵野大学通信教育学部人間科学部 山本由子氏
3. 地域で暮らす患者や利用者への支援事例と行政の地域包括ケアシステム
(1) 豊島区民社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 野口茉衣氏
(2) 豊島区西部高齢者総合相談センター 社会福祉士 藤井 薫氏
(3) 豊島区医師会理事（土屋医院院長） 医師 土屋淳郎氏
(4) 豊島区本町訪問看護ステーション 訪問看護師 村崎佳代子氏
(5) 地域包括ケアシステムと共生社会実現に向けた豊島区の推進体制
豊島区保健福祉部福祉総務課長 直江 太氏
4. 「医療介護連携と住民主体活動をつなぐ」（ワールドカフェ方式による話し合い）
ファシリテーター：早稲田大学人間科学学術院教授 加瀬裕子氏
5. 各分野代表からのコメント
6. 総括 豊島区医師会会長（高仁会高橋診療所院長） 高橋清輝氏

終了後、17:00より懇親会を開催します。（参加費¥4,000程度）

主催 特定非営利活動法人高齢者を支える
学際的チームアプローチ推進ネットワーク(通称:ミシガンネット)

共催 豊島区医師会・豊島区歯科医師会・豊島区薬剤師会・豊島区・豊島区民社会福祉協議会

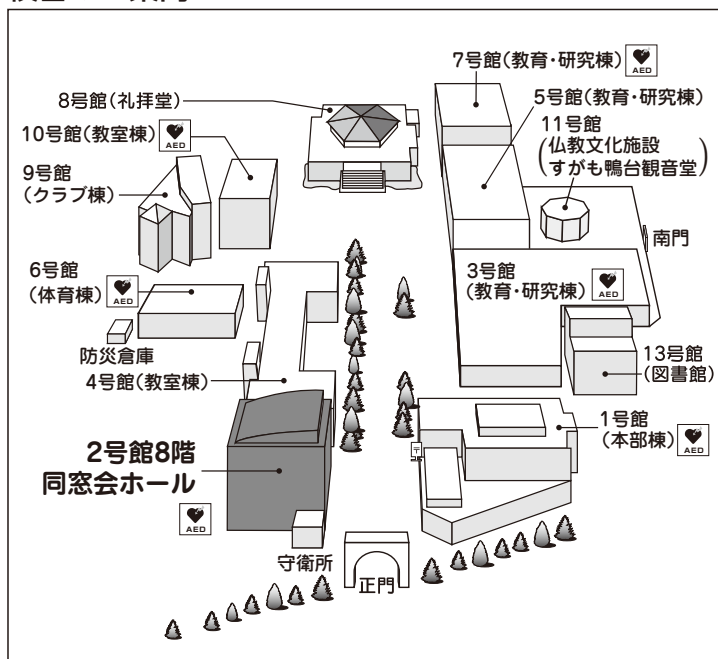
大正大学 会場案内図

交通のご案内



- J R : 埼京線 板橋駅下車徒歩10分
- 地下鉄 : 都営三田線 西巣鴨駅下車3番出口徒歩3分
- 都 電 : 荒川線 庚申塚駅下車徒歩7分
- バ ス : 堀割または西巣鴨下車徒歩2分 ・ 池袋駅東口～堀割または西巣鴨間約10分
・ 浅草雷門行または西新井駅行

校舎のご案内



全世代型地域包括ケアシステム形成に向けた多職種連携ワークショップ 申込書式用紙

下記の通りご記入の上、E-mailにてお申し込みください。 (締切 2018年2月12日(月)迄)

① 豊島区で仕事をする医療・保健・福祉関係者

E-mailの宛先	豊島区保健福祉部福祉総務課 e-mail : A0015209@city.toshima.lg.jp
件名	多職種セミナー申し込み
所属先	
氏名	
連絡先メールアドレス	
職種	
懇親会	参加 ・ 不参加

② 上記以外の方

E-mailの宛先	高齢者を支える学際的チームアプローチ推進ネットワーク info.michigan-net@michigan-net.jp
件名	多職種セミナー申し込み
所属先	
氏名	
連絡先メールアドレス	
職種	
懇親会	参加 ・ 不参加